

# 第50回 令和5年人事院勧告と私学の賃金問題講座

日時 ・ 会場	【大阪】大阪ガーデンパレス（定員：100名）	【東京】東京ガーデンパレス（定員：100名）
	2023年9月20日（水）	2023年9月28日（木）
	13:00～16:15（受付 12時より）	13:00～16:15（受付 12時より）
参加料	会員：1名無料、追加5,500円 / 一般：19,800円 ※ 本セミナーは録画し、動画を提供する予定です（会員限定・無料）。ご参加できなかった方は録画視聴をお申込みください。 ※ 一般の方には、DVDを販売（19,800円消費税込）する予定です。申込フォームよりお申し込みください。	

## プログラムと講師略歴

- 13:00～14:30 とうこ きいち  
東 狐 貴 一 氏 [(公財) 日本生産性本部 大学人事戦略クラスター主席研究員]

### 競争力向上と経営健全化を両立する賃金制度の設計

1. 民間企業の賃金制度改定トレンド
2. 学校における職種別賃金の状況  
— 令和5年人事院勧告 民間給与実態調査データ分析 —
3. 学校法人に適した賃金制度と評価制度
  - ・ 大学教育職の評価・賃金制度
  - ・ 初等・中等教育職の評価・賃金制度
  - ・ 事務職員の評価・賃金制度
4. まとめ：競争力のある組織作りに向けて

日本生産性本部認定経営コンサルタント、MBA(経営管理修士)。主要担当領域は、企業・大学・自治体などへの人事処遇制度の設計・構築・導入支援、考課者訓練・目標設定研修講師など。主な著書・論文に「日本的雇用・人事システムの現状と課題」（1999～2016年）、『改訂増補版 健全な学校経営に向けた教従業員評価・賃金制度の構築実務』、『人事評価データの分析入門』（労働情報センター刊）、「大学における“教育力評価”モデルの提案—教員評価・授業評価の検証による教育の質評価に向けて—」（第63回全国能率大会発表論文優秀賞）、「大学発展に向けた教職員のための人材教育」（全私学新聞）ほか多数。

- 14:45～16:15 わたなべ けいすけ  
渡 辺 圭 祐 氏 [学校法人追手門学院 事務局長]

### エンゲージメントを高めるための人事・給与制度設計と浸透手法

- 序. 追手門学院の人事・給与制度の概略
1. 組織設計・人事設計の目的とは？  
(組織目標の達成だけでなく「組織と人の成長」)
2. 人事・給与制度とエンゲージメント経営の関係とは？
3. それぞれの組織に応じたテラーメイドの人事設計  
(追手門サークル型組織の人事設計)
4. 職責に応じた賃金体系の構築とは？  
(人事評価と賃金の関係)
5. 定年制とシニア人材の活用をどのように考えるか？
6. 中高クラブ問題にどう対処するか？  
(外部委託と副業制度の実施)
7. 新しい人事・給与制度をいかにして組織に反対なく浸透させるか？
8. まとめ

一橋大学大学院 国際企業戦略研究科（経営法務専攻）博士課程単位取得満期退学。

2003年芝浦工業大学に入職し、入試課や知的財産本部などを経験。他、経済産業省にて地域経済政策、JAXA（宇宙研究開発機構）にて知的財産コーディネーター業務などに従事。内閣府において、教育研究機関におけるイノベーション環境の整備など科学技術イノベーション政策の立案を行ってきた。また、福岡にある学校法人中村学園にて経済産業省の支援を受けた地域産学官による新たな学科の創設や、農林水産省の支援を受けた地域資源6次産業化のための地域産学官連携プラットフォームの設立と運営など、数多くの地方創生のプロジェクトなどを手掛けた。

現在は学校法人追手門学院にて、経営戦略の立案、組織、人事制度設計、学部設置、DX改革、CXデザインなどを手掛ける。

## 本セミナーの概要

このたび令和5年の人事院勧告が発表され、今年度の国家公務員の給与については、月給が平均で0.96%（3,869円）増、ボーナス（期末・勤勉手当）は0.1ヵ月分引き上げ4.5ヵ月分とされました。民間給与との較差を解消するために大卒・高卒の初任給がともに10,000円を超えて引き上げられますが、平成2年以来33年ぶりとなります。月給、ボーナスともにプラス改定は2年連続となっており、厳しい経営状況にある学校法人にとっても、今後の人事・賃金制度を考える上で大きな影響を与えることになりそうです。

毎年恒例の本講座もご好評のうちに回を重ね、本年で50回目を迎えます。

私学理事者並びに給与関係ご担当者の多数ご参加をお待ちしております。

## 申込要領

■ 申込方法 本会ホームページ「[セミナー申込フォーム](#)」を開き、次の各フォームからお申込み下さい。

①会場参加申込 ②録画視聴申込（会員限定・無料） ③DVD申込（一般・有料）

または、Eメール（[skkseminar@sikeiken.or.jp](mailto:skkseminar@sikeiken.or.jp)）FAX（06-6795-9930）をお送りください。

※お申込み後、参加証と請求書をお送りいたします。参加料は請求書をご確認の上、銀行振り込みにてセミナー前日までにお願いたします。領収証をご希望される場合はお申し出ください。

※申込書に記載された学園名、ご住所、役職名、ご氏名等の個人情報は、参加証・請求書・領収書等の発送のために使用します。

■ お問い合わせ 公益社団法人私学経営研究会 TEL.06-6795-9969

■ 大阪会場 大阪ガーデンパレス 大阪市淀川区西宮原1-3-35 TEL.06-6396-6211

■ 東京会場 東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島1-7-5 TEL.03-3813-6211

FAX：(06) 6795-9930

9月定例セミナー申込書（2023.9.20/28）

### 第50回 令和5年人事院勧告と私学の賃金問題講座

学校法人名		会 員 ・ 一 般		
所在地 〒		参加証・請求書の送付方法 (いずれか選択)		
TEL :		<input type="checkbox"/> Email (PDF) <input type="checkbox"/> 郵 送		
Email :				
No.	部署・役職名	ご 氏 名	参加会場	参 加 料
参 加 者			大阪・東京・視聴・DVD	名分  円
			大阪・東京・視聴・DVD	
			大阪・東京・視聴・DVD	